

# 街フォト スクラップ

みんなのイマをパシャ!!

## イベント

### 迫力ある編隊飛行に大歓声 第20回エアームエモリアルinかのや



4月26日、海上自衛隊鹿屋航空基地で「第20回エアームエモリアルinかのや」が開催され、航空ファンなど約2万3千人が訪れました。絶好の晴天のもと行われた航空ショーでは、P-3C哨戒機による3機編隊飛行や民間アクロバット機による曲芸飛行など、高難度の妙技が披露され、歓声が沸き起っていました。



地上イベントでは、P-3Cとの綱引きや、隊員の制服・装備品の試着コーナー、フライトシミュレーター試乗など、日頃体験できないイベントに触れようと多くの家族連れでにぎわっていました。また、前日の4月25日には、基地内でP-3CやTH-135の体験搭乗や、市文化会館で佐世保音楽隊と東京音楽隊のコラボによる演奏会も行われ、大いに盛り上がった2日間となりました。



### 山王どんで「輝北畜産まつり」

4月12日、「山王どん」の愛称で親しまれている輝北町市成の日枝神社で「輝北畜産まつり」が開催されました。当日は、カラオケ歌謡ショーや舞台演芸が披露されたほか、牛馬の神様をまつる神社ならではの、黒毛和牛の子牛1頭が当たる恒例の抽選会が開催され、市内外から訪れた約1,000人の観客でにぎわいました。



### 爽やかな空気の中ハイキング

4月29日、輝北うわば公園で「輝北・グリーンハイキング」が開催されました。このハイキングは、360度の絶景を満喫してもらおうと、毎年行われているもので、市内外から118人が参加。当日は、あいにくの曇り空となりましたが、参加者は透き通る空気を味わいながらウォーキングを楽しんでいました。



### 2015くしら桜まつり

3月27日から4月5日にかけて、串良平和公園で「2015くしら桜まつり」が開催されました。4月5日には「第30回くしら桜まつりジョギング大会」が開催され、4コースに910人がエントリー。あいにくの雨でしたが、参加者は懸命に桜並木のトンネルを走り抜けました。また薩摩剣士軍人ショーなども行われ、多くの家族連れなどでにぎわいました。

## 行政

### 飛行艇に関する特別展を開催



4月6日、鹿屋航空基地史料館特別展の开展式が行われました。これは戦後70周年に合わせ、旧日本海軍や海上自衛隊の飛行艇8機の歴史を紹介するもの。飛行艇の模型や基地内にも展示されている、戦時中に特攻機を先導した二式飛行艇についての説明など27点が展示されています。同展は平成28年3月31日まで開催されています。

### 平和の尊さを後世に伝える



4月2日、市役所で鹿屋平和学習ガイド及び戦争遺跡調査員の認定式がありました。式では認定書の授与が行われた後、認定者を代表して迫睦子さんが「お客様に満足していただけのガイドになりたい」と平和の尊さを後世に伝える決意を述べました。認定された14人は今後、旅行者等へ市内に残る戦争遺跡の案内や戦争遺跡の資料収集などを行っていきます。

## 教育

### 人を思いやる心を育む



4月22日、「人権の花運動」開校式が野里小学校で行われました。人権の花運動とは、人権の花「ひまわり」の花を育てる活動を通して優しい心や思いやる心を育んでいくもの。開校式では、「ひまわり」の種とプレートの贈呈が行われたあと、児童代表の安藤千尋さんが「ひまわりのような明るい学級にしたい」と抱負を述べました。

### かのやばらいろいろ通貨を発売



かのやばらいろいろ通貨が4月20日からのやばら園売店や旅行会社など市内各地で販売開始になりました。これは観光客など市外在住者向けに、市内の飲食店などで使える3,000円分の通貨を2,000円で販売し、観光振興に役立てようという行われたもので、県内初の取組。通貨は、飲食代のほか宿泊費やお土産購入代などに使用することができます。

## 講演

### 脳卒中について学ぶ



4月18日、市文化会館で、鹿屋肝属地区脳卒中市民公開講座「みずから考える脳卒中」が開催され、254人の市民が受講しました。これは、患者自ら脳卒中について自ら考えてもらおうと開催されたもので、脳卒中の診断や治療についての医師による説明、アンチエイジングについての特別講演もあり、参加者は熱心に聞き入っていました。

### 新入生に特産品など振る舞う



4月6日、リナシティかのやで「鹿屋体育大学新入生歓迎会」が開催されました。19回目を迎えた歓迎会は、市内20団体でつくる地域づくり交流事業実行委員会が新入生を歓迎しようと毎年開催しているもの。学生には、カンパチや黒牛、黒豚など地元食材を使った料理が振る舞われ、参加した新入生約180人らは、笑顔でおいしそうに食べていました。